

まっかいじゅ

その先の、道へ。北海道 Hokkaido. Expanding Horizons.

1

January 2024
令和5年12月発行
vol.253

特集

- ◆ 食べて応援! 北海道
- ◆ 子どもと子育てにやさしい社会づくりを進めています。

安全・安心でおいしい
道産水産物を
食べて応援!

年末年始の
ご挨拶

令和5年中は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、国際情勢も大きく変化する中、道政の推進に、ご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。
引き続き、北海道を前へとの想いを胸に、道政に全力を尽くしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。
令和6年が、皆さんにとって、希望に満ちたすばらしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。



特集 2

子どもと子育てにやさしい 社会づくりを進めています。

道では、希望する誰もが安心して子どもを生み育てることができるよう、結婚から妊娠・出産、子育て全般にわたり、ライフステージに応じた切れ目のない支援を進めています。

特集に関するお問い合わせ／道立子ども政策企画課 TEL 011-206-6309

子ども応援社会の取り組み

未来のために進める

北海道では全国を上回りますで少子化が進行しています。2022年の合計は7都道府県別で25位の1.12となり、過去最低を更新しました。

北海道の少子化は未婚化・晚婚化の進行のほか、仕事や子育ての負担感、経済面での不安など、さまざまな要因が考

えられます。

少子化の進行は、子どもの出生率や社会が高齢化になると、経済や地域社会に広く深刻な影響を与えることが懸念されます。

北海道は、安らかに子どもを生み育てる

活力が低下するなど、本道の将来人口の減少などによる経済や地域社会の悪化が懸念されています。

いける「子ども応援社会」の実現に向けて、社会全体で子ども育ての雰囲気を醸成していく

必要があります。

北海道の少子化は未婚化・晚婚化の進行のほか、仕事や子育ての負担感、経

済面での不安など、さまざまな要因が考

えられます。

少子化の進行は、子どもの出生率や社

会が高齢化になると、経済や地域社会

に広く深刻な影響を与えることが懸念

されます。

北海道は、安らかに子どもを生み育てる

活力が低下するなど、本道の将来人

口の減少などによる経済や地域社会

の悪化が懸念されています。

いける「子ども応援社会」の実現

に向けて、社会全体で子ども育ての雰

囲気を醸成していく

必要があります。

北海道の少子化は未婚化・晚婚化の

進行のほか、仕事や子育ての負担感、経

済面での不安など、さまざまな要因が考

えられます。

少子化の進行は、子どもの出生率や社

会が高齢化になると、経済や地域社会

に広く深刻な影響を与えることが懸念

されます。

北海道は、安らかに子どもを生み育てる

活力が低下するなど、本道の将来人

口の減少などによる経済や地域社会

の悪化が懸念されています。

いける「子ども応援社会」の実現

に向けて、社会全体で子ども育ての雰

囲気を醸成していく

必要があります。

北海道の少子化は未婚化・晚婚化の

進行のほか、仕事や子育ての負担感、経

済面での不安など、さまざまな要因が考

えられます。

少子化の進行は、子どもの出生率や社

会が高齢化になると、経済や地域社会

に広く深刻な影響を与えることが懸念

されます。



子育て

妊娠・出産

結婚

多子世帯の保育料軽減支援事業

多子世帯の保育料軽減のため、保育所、認定こども園、地域型保育を利用する第2子以降の3歳未満児（所得制限あり）の保育料無償化に必要な経費の一部を市町村に助成しています。

保育サービスの充実

多様なニーズに対応した保育の受け皿を確保するため、保育所等の計画的な整備や人材の確保に取り組むとともに、地域における延長保育や預かり保育などの提供体制の整備を進めています。

北海道医療給付事業（乳幼児等医療費助成）

子育て家庭の医療費の負担を軽減するため、子どもの医療費を助成しています。助成を受けるためには、受給者証の交付申請手続きが必要です。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

不妊治療費等助成事業

医療保険適用外のため医療費が高額となる不妊治療（先進医療）にかかる経費や、受診のための交通費等の一部を助成します。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

妊娠婦安心出産支援事業

分娩可能な産科医療機関までの距離が遠い地域にお住まいの妊娠婦に対して健康診査や出産にかかる交通費等の一部を助成します。詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。

結婚サポートセンター 北海道コンカツ情報センター

結婚を望む方や応援したい方へのさまざまな相談支援を行うほか、結婚支援を行う道内企業や団体の情報、道内市町村の結婚支援事業の情報を提供するため、「結婚サポートセンター 北海道コンカツ情報センター」を開設しています。

小中高生の意見募集（パブリックコメント）

医療、健康、食、観光など、さまざまな取り組みに関する計画を策定・改訂するため、道民の皆さんのお見を聞きたい「パブリックコメント」を実施しています。

皆さんの声を反映しながら進めていく計画なので、小学生、中学生、高校生の皆さんのお見をお待ちしています。各計画の素案について「こうしたらしいと思う」「もっとこうしてほしい」など、率直な声をお聞かせください。

意見募集

相談窓口

ご意見はどちらかの方法でお問い合わせください。

子ども用（選択式）

一般用（自由記入式）

広告

北海道ヤングケアラー 相談サポートセンター

大人に代わって家事や家族のケアを担う子ども（ヤングケアラー）は、その負担が大きいと学業などに支障が出る場合があります。道では、ヤングケアラーやその家族などの相談窓口「北海道ヤングケアラー相談サポートセンター」を設置するなど支援に取り組んでいます。

女性の健康 サポートセンター

女性のライフサイクルに応じたさまざまな悩みや不安について、26カ所の道立保健所で相談に対応しています。

にんしんSOSほっかいどう サポートセンター

予期しない妊娠などにより悩みや不安を抱えた方が、安心して相談できる窓口を開設しています。

相談窓口

広告



道議会レポート

定例会の概要などを伝えします。
令和5年第3回定例会(9/12~10/6)

定例会の概要

電気料金などの価格高騰に伴う事業者の経営環境への影響に対応した経済対策を要する経費をはじめ、当面措置を要する経費などについて、所要の予算措置を講じるための令和5年度補正予算などの予算案4件と条例案4件、その他の案件14件が提案され、議決されました。

また、議員および委員会から提出された意見案6件が原案のとおり可決されました。

本会議・予算特別委員会の主な質問

次の取り組みなどについて議論されました。詳細はウェブサイトをご覧ください。

- 物価高騰対策について
- ・昨今の物価高騰への対応
- ・住民や事業者に対する更なる支援策

- 観光振興税について
 - ・必要性についての認識
 - ・導入スケジュール
 - ・市町村や事業者との調整の進め方
- 次世代半導体産業について
 - ・工業用水の供給・排水についての考え方
 - ・半導体人材の育成・確保への取り組み
- 地域医療について
 - ・電子カルテ導入など医療DXへの取り組み
 - ・医療従事者の確保や新興感染症対策に向けた取り組み
- 輸出拡大戦略について
 - ・中国による輸入停止措置を踏まえた今後の対応
 - ・輸出国に応じたHACCPへの対応を含めた生産現場から加工流通に関する取り組み
- 総合計画について
 - ・地域住民や市町村の意見などを踏まえた本道の諸課題に的確に対応する新たな総合計画の策定

第49回 北海道議会議場コンサート



定例会の初日に議場コンサートを開催しました。松前神楽北海道連合保存会が、国の重要無形民俗文化財の「松前神楽」を披露し、神聖な雰囲気に包まれました。

次回定例会のお知らせ
令和6年第1回定例会は2月下旬に開会の予定です。議会中継はスマートフォンでもご覧いただけます。

ウェブサイトをご覧ください
議会中継・録画、議会日程、会議録・傍聴・見学案内、議会時報などをご覧いただけます。

議会事務局
政策調査課
TEL.011-204-5691



おいしい道産品 PRESENT

応募期限
2024年
1月31日(水)
必着



ほたて燻油漬
50g×2本
北海道常呂産

応募方法

本紙へのご意見・ご感想(今回の掲載内容について)、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、ハガキまたはウェブサイトでご応募ください。

応募先

〒060-8588(住所不要) 北海道広報広聴課
「広報紙1月号 おいしい道産品プレゼント」係



掲載記事の関連ページ、広報紙のバックナンバーなどの閲覧も右記からアクセスできます。応募いただいた方の個人情報は、当プレゼントの発送以外には使用いたしません。

次号のお知らせ

次号は2024年2月20日(火)に配布予定です。

| 令和5年10月末 北海道の総人口 | 男 | 女 |
|---------------------------|------------|------------|
| 5,101,098人(前年同月より48,307減) | 2,413,118人 | 2,687,980人 |

*人口は毎月公表される統計資料に基づき直近のデータを掲載しています。



この広報紙は環境に優しい
植物性インキを使用しています。

発行／北海道総合政策部知事室広報広聴課
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL.011-204-5110 FAX.011-232-3796

※広告掲載を希望される場合は、道庁広報広聴課へお問い合わせください。



特集

食べて応援！北海道
STV 2023年12月23日(土)あさ9時25分～(予定)

番組を見逃した方は
こちらからご覧いただけます。



北海道庁メディアポータルサイト



Hokkaido Government Media Portal Site

ミササルはこ
ちらからご覧
いただけます。



本紙インタビュー動画
公開中！



広告

広告